

千葉オフラスサーバ更新に伴う 改造および切替

(海上入出荷計画業務システム (千葉))

見積

2025.06.18 Rev10



オフラス（千葉）のサーバ更新に伴う切替対応

1. 背景

オフラス（千葉）において、サーバの更新が実施されることに伴い、同拠点のDMZサーバのIPアドレスが変更となる。これにより、当該サーバと連携している各種システムに対して、必要な設定変更および動作確認等の対応が求められる。オフラスサーバは現状と同じ構成のため、IPアドレスの変更のみが前提となる。

2. 対応内容

- DMZサーバのIPアドレス変更に伴う設定変更（Oracle定義変更）
- 動作検証での接続確認
- 本番環境での切替作業および確認作業

3. スケジュールの前提

オフラスの切替日は2025年07月12日～13日。
7月13日に海上入出荷計画業務システムの切替作業を行う。

システム概要図（現行）

千葉事業所

製油所

10.178.128.121

オフラス
DMZサーバ

10.240.2.121

海上入出荷
計画業務システム
(千葉)
AP
サーバ

15分に1回

オフラス連携
※オーダ情報

需給DB
サーバ

10.200.5.39

システム概要図（新）

千葉事業所

製油所

10.178.128.137

オフラス
DMZサーバ

10.240.2.121

海上入出荷
計画業務システム
(千葉)
AP
サーバ

15分に1回

オフラス連携
※オーダ情報

需給DB
サーバ

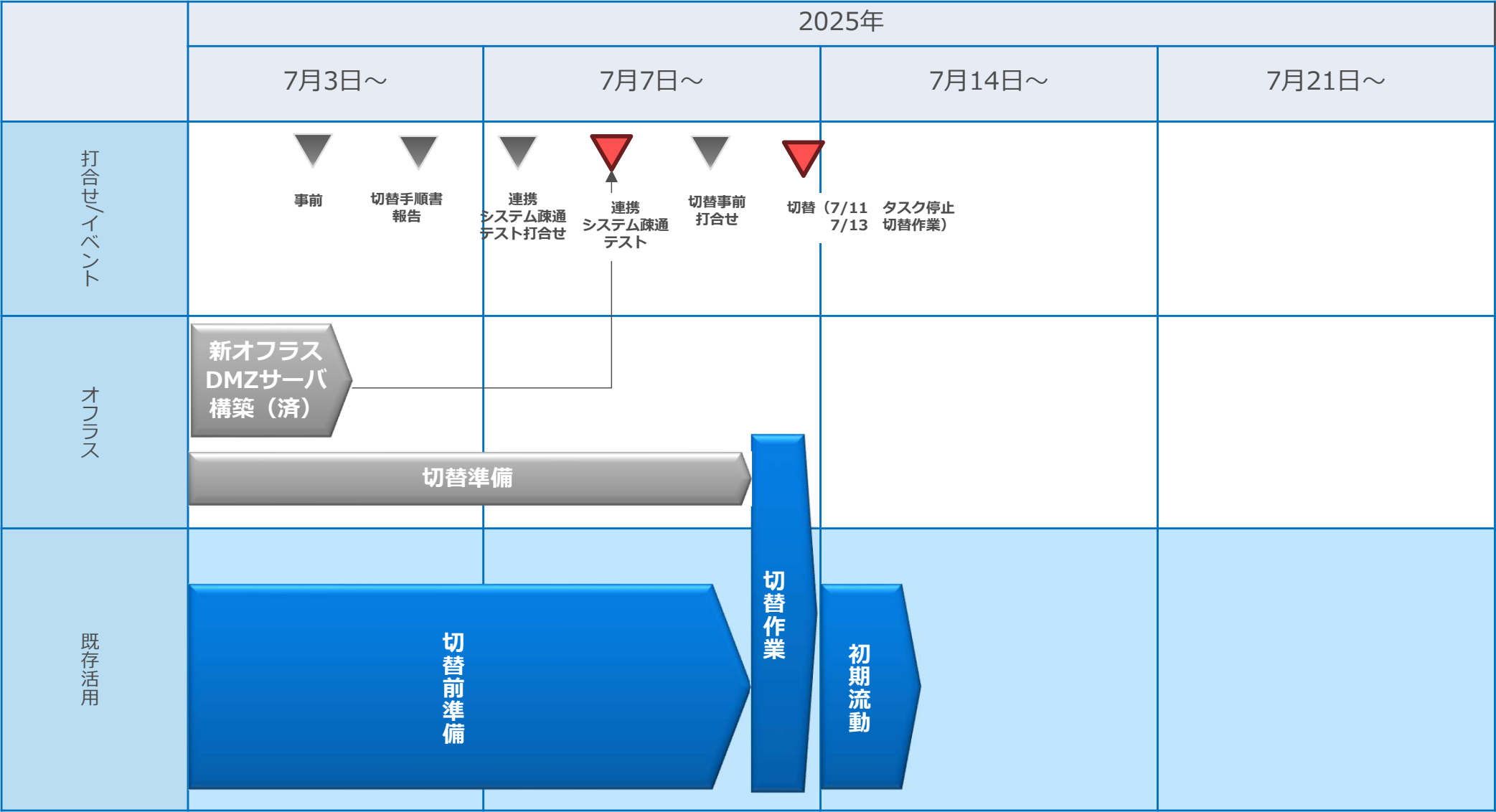
10.200.5.39

切替作業

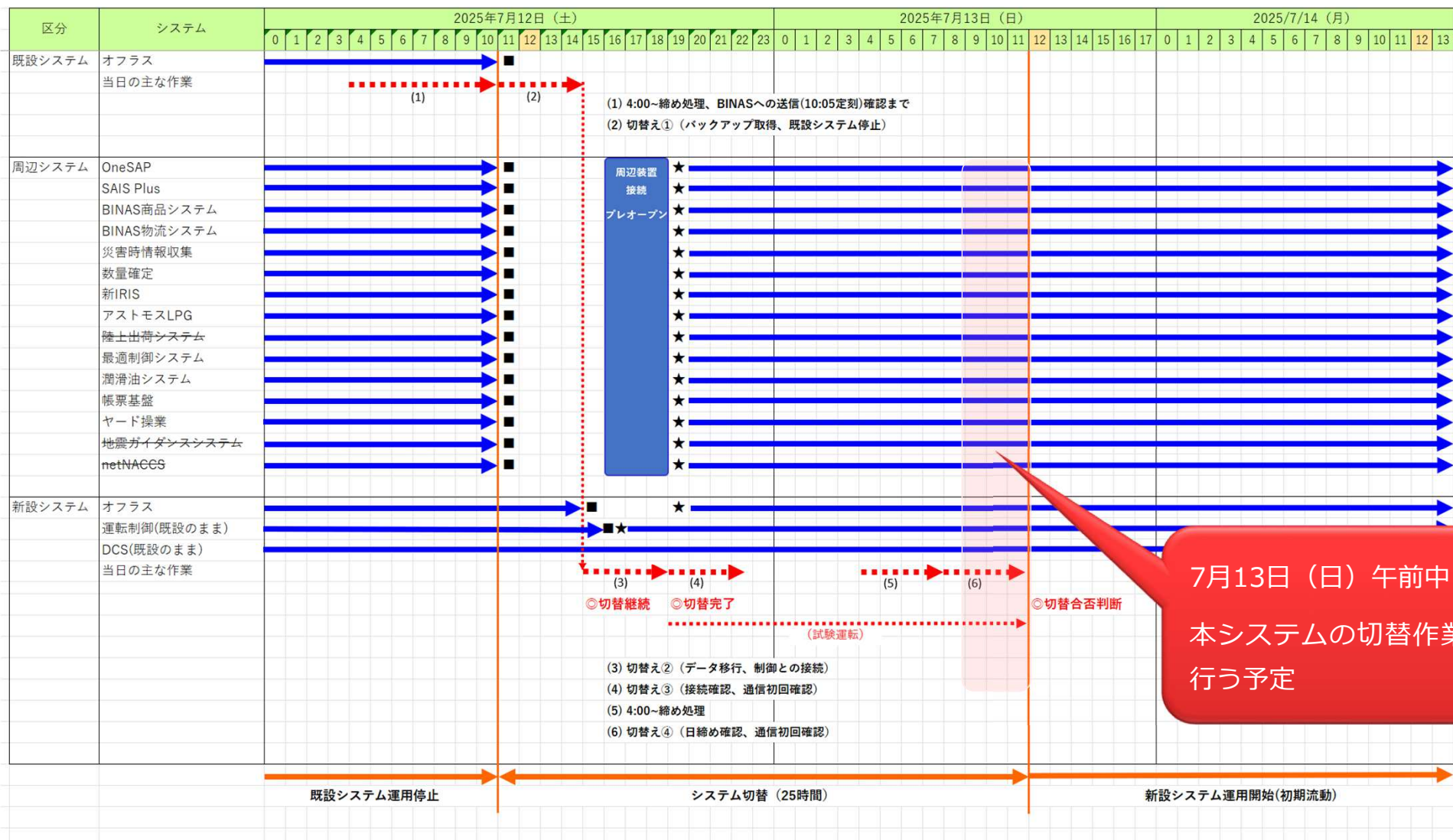
項番	項目	概要
1	現行システム（機能）の停止	<ul style="list-style-type: none">定周期タスクのオフラス取込_日曜日用の停止定周期タスクのオフラス取込_月～土曜用の停止
2	連携システム疎通確認	<ul style="list-style-type: none">海上入出荷計画業務システム（千葉）APサーバ（10.240.2.121）から新オフラスDMZサーバへTNSPING実施。（Oracle接続できるか確認）
3	リリース・環境設定	<ul style="list-style-type: none">ODBC接続変更/接続名変更（IPアドレス変更）定周期タスクのオフラス取込_日曜日用の再開定周期タスクのオフラス取込_月～土曜用の再開
4	動作確認	<ul style="list-style-type: none">代表機能動作確認 （オーダリスト/ガントチャート/仮バース繰り）
5	切り戻し作業	<ul style="list-style-type: none">定周期タスクのオフラス取込_日曜日用の再開定周期タスクのオフラス取込_月～土曜用の再開
6	初期流動	<ul style="list-style-type: none">代表機能確認（オーダリスト/ガントチャート/仮バース繰り）

スケジュール

切替作業は、7月11日に海上入出荷計画業務システムのオフラス連携処理タスクを停止。
オフラスの切替は7月12日実施し、合否判定を受け、7月13日午前中に切替作業実施。



オフラス側の切替スケジュール



工数および金額見積

工数の単位は人月
金額の単位は千円

No	作業内容	詳細	工数（人月）	単価(千円)	金額（千円）	説明
1	切替前準備	・ オフラスグループとの調整 ・ 切替手順書の作成	0.1	856	86	オフラス打合せ 2h×4回=8h (事前/切替手順確認/事前連携テスト/直前) 切替手順書作成 8h
2	切替作業	・ 切替作業 (タスクの停止/切替/疎通テスト等) ・ 切り戻し作業 (切り戻し/タスクの再開等)	0.2	856	171	切替作業（システム停止/切替） 2人日×2人=4人日 切り戻し作業 発生した場合は切替作業に代わって実施 ※再切替の場合は、再見積もり
3	初期流動		0.1	856	86	初期流動として1人日
			0.4		343	

※出張費（交通費・宿泊費）は別途請求いたします。

※小数点第2位は切り上げ

作成成果物

No.	作成果物	説明
1	切替手順書	

見積条件

1. 作業場所

- 本番環境アクセス時に弊社設置の出光殿リモート端末を使用させていただきます。

2. オフラスサーバの変更箇所について

- オフラスDMZサーバーのIPアドレスの変更以外変わらない前提としています。

3. 作業期間

- 2025年07月03日～7月25日

4. 対応

- 対応は関連する打合せや問合せ対応も含みます。
- 切替作業時は2人体制で行います。

以上